



1月17日付  
申13号

# 働きやすく、働きがいのある労働環境を実現しよう!

## 2019年度「システムチェンジコストダウン計画(ダイヤ改正)」に対する申し入れ

会社より提案された今次ダイヤ改正はGV-E400系の増投入によるキハ40系列の置き換え完了を柱とし、乗務員運用ではワンマン運転拡大、新津運輸区に短時間行路設定など労働条件、労働環境に変化が伴います。またこれまでのダイヤ改正等において改善を求めてきた短時間行路、乗務員運用、ワンマン運転、設備的な改善について未だ多くの課題を残しています。

新潟地本はこれまでの諸問題に加えて今回提案された事案について組合員と議論を深め要求を精査しました。職場の声に基づく要求全44項目を申13号として1月17日会社に提出しました。

### ■ 申13号 申し入れ項目(要旨) ■

#### 【短時間行路関係】(全5項)

1. 新津運輸区の車掌の短時間行路が急遽設定された理由を明らかにすること。
2. 酒田運輸区の車掌、運転士行路に短時間行路を設定しない理由を明らかにすること。

#### 【列車ダイヤ・乗務員運用関係】(全21項)

2. 次期ダイヤ改正年度における運転士・車掌の要員需給の見通しを各運輸区別に明らかにするとともに、標準数を下回る運用は行わないこと。
6. 運転士折り返し乗継の付加4分を削除した根拠を明らかにするとともに、これまで付加していた4分の根拠を明らかにすること。

#### 【ワンマン関係】(全5項)

2. ワンマン運転時の折り返し時分を10分以上とすること。

#### 【設備関係】(全12項)

5. E129系B編成にミュージケットを搭載すること。
8. 越後湯沢駅1番線の旧運転室の詰所に、一斉放送装置の設置、テーブル・椅子の交換、電子レンジ・ポットの配備を行い、乗り継ぎ詰所として整備するとともに管理は長岡運輸区とすること。

#### 【その他】

1. 新潟支社内における交通遠隔地である酒田地区の特状に踏まえた採用及び人事運用を行うこと。

# 職場からの声を基により働きやすい環境をつくりだそう!